

事業所名 川西さくら園(居宅訪問型児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2025年

1月

30日

法人(事業所)理念	(事業所理念) 子どもたち一人ひとりの個性、主体性、可能性および人権を尊び、子どもたちが心身ともに健やかで意欲ある生活を送れるよう支援します。					
支援方針	重度の障がいがある等、外出することが難しい子どもたちに対し、居宅を訪問し、一人ひとりの発達状況や健康状態に合わせた日常生活に必要な能力の向上に向けて、支援の方法を伝え、保護者の方々と共に考えます。					
営業時間	9時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	無
支援内容						
本人支援	健康・生活	・子どもをよく観察し、心身の健康状態の把握に努めます。医療的ケア児には、医師の指示書に基づいて、個々に応じた適切な医療的ケアについて一緒に考えます。 ・子どもの発達や健康状態に応じた食事・排泄・着脱・清潔等の基本的な生活動作の習得に向けて、支援方法を考え、支援します。 ・子どもの発達に必要なリハビリテーションを実施します。				
	運動・感覚	・子ども一人ひとりの発達状況・健康状態に合わせたふれあいあそびや感覚あそびを経験する機会を作り、機能の向上を図ります。 ・心地よい感覚や姿勢を見つけられるように、色々な感覚刺激やあそびを経験する機会を作ります。				
	認知・行動	・さまざまな活動や感覚を経験する中で、色々な物を認識したり、興味・関心を広げたり、見通しを持って安心して生活ができるように支援します。				
	言語 コミュニケーション	・子どもからの小さなサインにも気づき、子どもの気持ちをくみ取ってかかわります。 ・要求すること・伝えること・答えること等、子ども一人ひとりの発達状況に合わせて表現できる方法を考え、支援します。(視線・表情・ジェスチャー・カード・ことば等)				
	人間関係 社会性	・人とかかわる楽しさ・心地よさが感じられるように、子どもが安心して過ごせるような環境を作っかかわります。				
家族支援	・こどもの関わり方、支援方法を保護者と一緒に考え助言していきます。 ・保護者の困りごとや心配ごとを聞き取り、一緒に考え、家族が安心して過ごせるようにサポートします。			移行支援	・地域の幼稚園・こども園・保育園・遊び場・学校等の情報や支援の状況をお伝えし、就園・就学について保護者と一緒に考えます。 ・就園・就学先が決まったときには、就園・就学先に、子どもの様子や支援方法等の情報提供をし、その後も必要に応じて連携して、支援を行います。	
地域支援・地域連携	・地域での生活を据えて、身の回りのことが行いやすいよう福祉機器等もふまえて、一緒に考えていきます。 ・必要に応じて、地域のサービスや資源についての情報を伝えていきます。			職員の質の向上	・訪問後は職員で振り返りや、多職種で意見交換をし、次の訪問につなげていきます。 ・園内研修会の実施や、外部で行われている研修会に参加し、職員の資質向上に努めています。	
主な行事等	水遊び、なつまつり、お楽しみ会(クリスマス会)など					